バンドパスフィルタ・26500–32000 MHz

阻止域減衰量 ≥65 dBc (35000–40500 MHz) / ≥60 dBc (40500–50000 MHz) / ≥35 dBc (25200 MHz) / ≥65 dBc (DC–23000 MHz). 筐体平面寸法 48 × 15 × 8 mm.

RF 特性

項目	値
通過帯域	26500–32000 MHz
通過帯域内挿入損失 [1]	≤1.5 dB
通過帯域内リップル [1]	≤0.8 dB
阻止域減衰量 [2]	≥65 dBc
阻止域減衰量 [3]	≥60 dBc
阻止域減衰量 [4]	≥35 dBc
阻止域減衰量 [5]	≥65 dBc
VSWR [1]	≤1.8:1
群遅延偏差 [6]	≤1 ns
絶対群遅延 [6]	≤2 ns

[1] 26500–32000 MHz
[2] 35000–40500 MHz
[3] 40500–50000 MHz
[4] 25200 MHz
[5] DC–23000 MHz
[6] 27000–31500 MHz

設計定格 設計値

項目	値
動作温度	−40…+70 °C
保存温度	−55…+85 °C
許容電力	5 W

機械仕様

項目	値
RF インピーダンス	50 Ω
筐体平面寸法 [1]	48 × 15 × 8 mm
RF 端子 [2]	2.92-K

機械仕様

項目	値
表面処理	黒色
取付穴 [3]	M2 貫通ねじ穴 4 個
側面視での RF コネクタ軸のオフセット [4]	3 mm
品質グレード	産業用

[1] コネクタの突出部を除く

[2] 筐体の両端にコネクタを1個ずつ配置

[3] 穴の中心間隔 41 × 12 mm

[4] 側面図に示す筐体下側の縁から（筐体厚さ 8 mm）

実装と取扱い

製品表面を清掃する際は、フィルタを洗浄液に浸さないでください。 ユニット全体の温度が 125 °C を超える場合は、ご注文前にご相談ください。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。